



蒲生中学校便り

# 精いっぱい！

令和6年5月号  
始良市立蒲生中学校

自ら考え判断し、主体的に行動できる生徒の育成～自律から自立へ～



## 「 思い（夢）が人を強くする 」

校長 富永 英明

1年生は集団宿泊学習，2年生は修学旅行，3年生は郷土学習とそれぞれ学校外で活動する行事が終わりました。どの学年も今回の学習や体験を通して得られた成果を，今後の学校生活や家庭生活にいかしてほしいと思います。

さて，私が中学3年生の担任をしていた頃，サッカーが大好きな男子生徒がいました。その生徒は将来サッカー関係の仕事に就きたいと強く思っており，サッカー中心の生活を送っていました。12月の三者面談で，「自分の力を試したい。厳しい環境で自分を高めたい」と私立のサッカー強豪校への進学を希望し，4月には本人の希望通り進学をしていきました。高校1年生の夏休みのある日，その生徒が学校を訪ねてきました。「先生，今僕は徳島県で生活しています。高校はやめました。」びっくりしましたが，いろいろ話をきいていくと，クリーニングのアルバイトをしながらサッカークラブチームで活動していると生き生きとした表情で話をしてくれました。

熊本県出身の詩人，坂村真民さんの『念ずれば花ひらく』という詩があります。

念ずれば花ひらく 苦しいとき母がいつも 口にしていたこのことばを わたし  
はいつのころからか となえるようになった そうして そのたび わたしの花が  
ふしぎと ひとつ ひとつ ひらいていった

『念ずれば 花ひらく』念じていれば，お願いをしていけば，夢がかなうという意味ではありません。何事も一生懸命に祈るように努力をすれば，自ずから道は開ける，夢や目標がかなうという意味です。

夢を持つことで人は強くなれる気がします。前述の生徒は突然の転校で，本当は辛かったと思います。それでも自分には夢がある。夢を叶えるために辛い環境におかれても乗り越えることができたのではないのでしょうか。夢は，自分の中からはしか生まれてきません。夢を持つには，自分の中の情報や経験をより増やし，その中から興味のあることを選んで，自分にあっているものを自分で決めることだと思います。蒲生中の生徒ひとり一人が夢を持ち，その夢に向かって精いっぱい努力できる人になれるよう，学校はもちろん家庭や地域で支えていきたいと思っています。